

サービス産業活動図表集

2021年11月の第3次産業活動指数の状況

2022 年 1 月 17 日

URL:<https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/sanzi/result-1.html>

2021年11月の第3次産業活動指数の状況

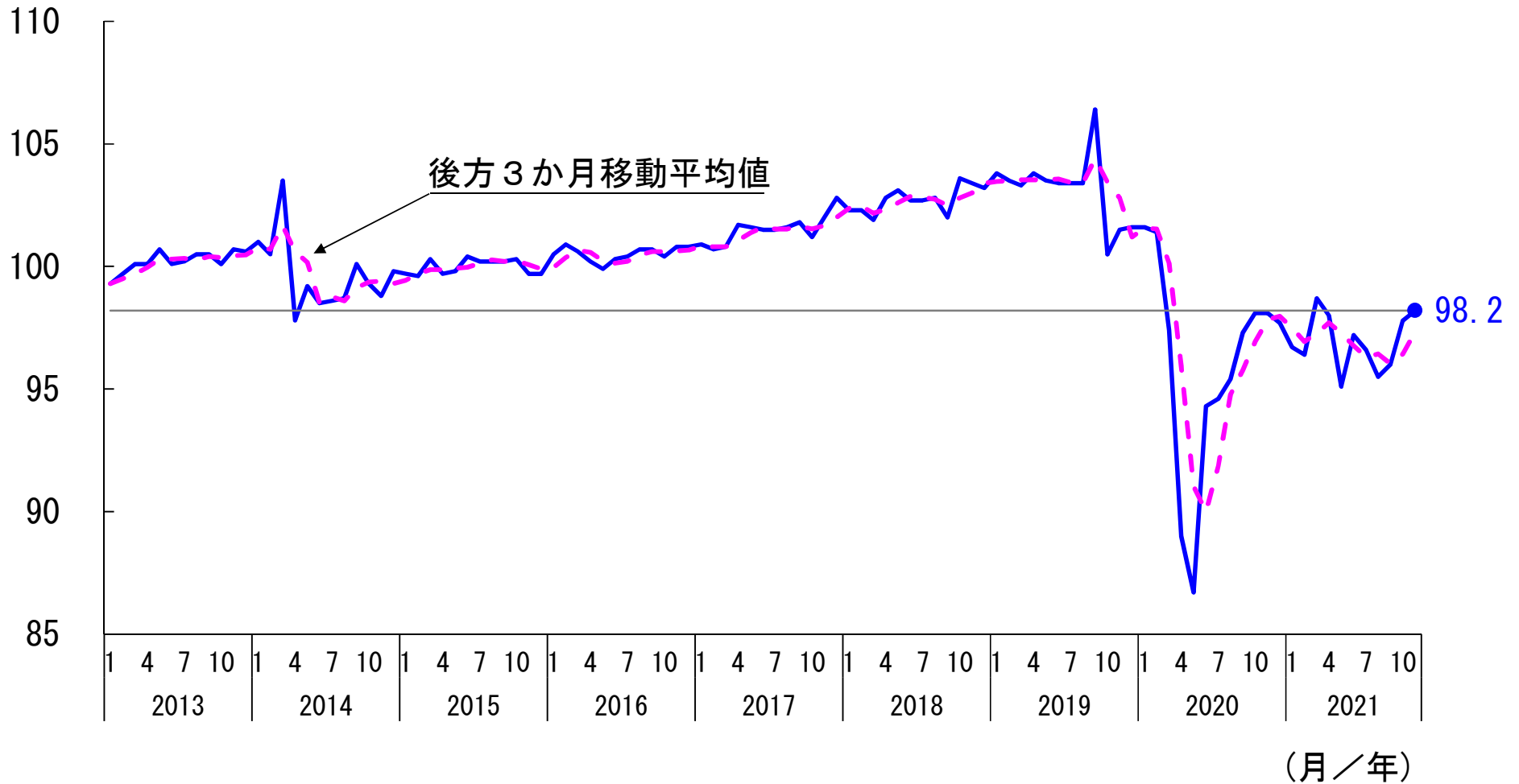
月次	第3次産業総合	広義対個人サービス	広義対事業所サービス
季調済指数	98.2	97.6	98.4
前月比	0.4%	1.2%	0.2%
指数水準	2021.3 98.7以来 I 2019.9 106.4 II 2019.1,4 103.8 III 2018.10 103.6	2020.2 101.1以来 I 2019.9 106.0 II 2014.3 103.1 III 2019.1 102.9	2021.8 98.5以来 I 2019.9 108.0 II 2019.4 105.0 III 2019.5,7,8 104.7
前月比の動き	3か月連続+ (2021.9~当月)	3か月連続+ (2021.9~当月)	2か月連続+ (2021.10~当月)
前月比幅	2021.10 1.9%以来 I 2020.6 8.8% II 2014.3 3.0% III 2019.9 2.9%	2021.10 2.7%以来 I 2020.6 13.8% II 2014.3 3.5% III 2019.9 3.1%	2021.10 0.5%以来 I 2020.6 5.9% II 2019.9 3.2% III 2014.3 2.8%
原指数	97.7	96.9	98.4
前年同月比	0.6%	0.6%	0.5%
前年同月比の動き	4か月ぶり+ (2021.7以来)	4か月ぶり+ (2021.7以来)	3か月ぶり+ (2021.8以来)
前年同月比幅	2021.7 2.0%以来 I 2021.5 10.1% II 2021.4 9.9% III 2019.9 4.9%	2021.7 1.6%以来 I 2021.4 15.0% II 2021.5 13.4% III 2019.9 4.9%	2021.8 1.8%以来 I 2021.5 7.1% II 2021.4 5.5% III 2019.9 5.0%

1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

第3次産業活動指数の動向

・ 2021年11月の第3次産業活動指数は、98.2(前月比0.4%)と3か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)



2021年11月

「第3次産業活動は、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの動き」

基調判断の推移

- ・ 2019年7月 (↓) 「高い水準で横ばい」
- ・ 2019年8月～9月 (↑) 「持ち直しの動きがみられる」
- ・ 2019年10月
～2020年1月 (↓) 「足踏みがみられる」
- ・ 2020年2月 (↓) 「足踏みのなかに弱さがみられる」
- ・ 2020年3月～4月 (↓) 「急落している」
- ・ 2020年5月 (↓) 「引き続き低落している」
- ・ 2020年6月～7月 (↑) 「底打ちの動き」
- ・ 2020年8月～9月 (↑) 「持ち直しの動き」
- ・ 2020年10月 (↑) 「持ち直している」
- ・ 2020年11月 (↓) 「持ち直しているものの、
一部に足踏みがみられる」
- ・ 2020年12月 (↓) 「持ち直しているものの、
一部に弱さがみられる」
- ・ 2021年1月～4月 (↓) 「足踏みがみられる」
- ・ 2021年5月 (↓) 「足踏みのなかに弱さがみられる」
- ・ 2021年6月～7月 (↑) 「足踏みがみられる」
- ・ 2021年8月～9月 (↓) 「足踏みのなかに弱さがみられる」
- ・ 2021年10月 (↑) 「一部に足踏みがみられるものの、
持ち直しの兆し」
- ・ 2021年11月～ (↑) 「一部に足踏みがみられるものの、
持ち直しの動き」

(注) 「↑」前回の基調判断から上方修正
「↓」前回の基調判断から下方修正
「→」表現変更

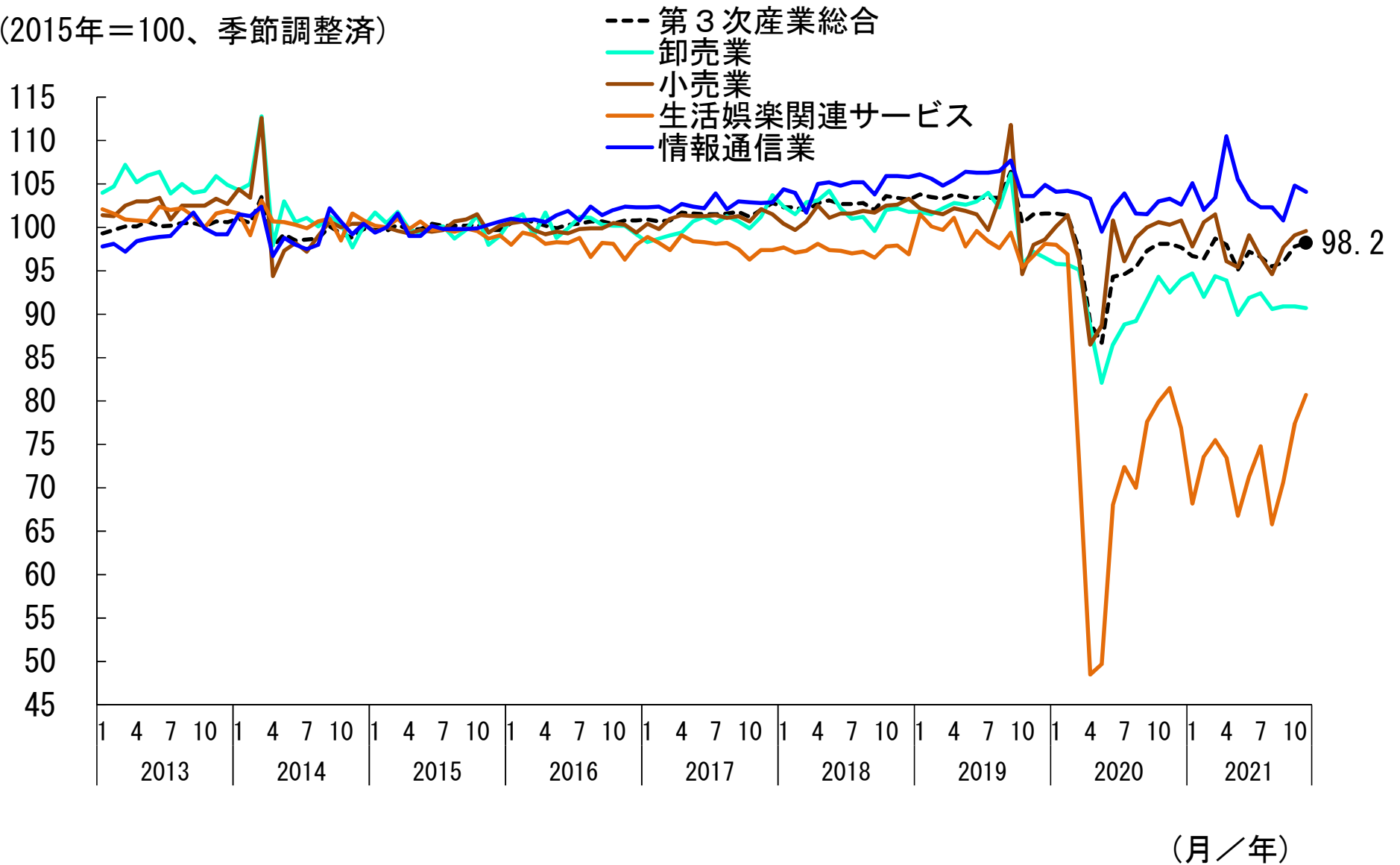
(2015年=100、季節調整済)

		第3次産業 総合	前期比 (%)
2018年	Ⅳ期	103.4	0.9
2019年	Ⅰ期	103.5	0.1
	Ⅱ期	103.6	0.1
	Ⅲ期	104.4	0.8
	Ⅳ期	101.2	-3.1
2020年	Ⅰ期	100.1	-1.1
	Ⅱ期	90.0	-10.1
	Ⅲ期	95.8	6.4
	Ⅳ期	98.0	2.3
2021年	Ⅰ期	97.3	-0.7
	Ⅱ期	96.8	-0.5
	Ⅲ期	96.0	-0.8

		第3次産業 総合	前月比 (%)	後方3か月 移動平均	前月比 (%)
2018年	12月	103.2	-0.2	103.4	0.4
2019年	1月	103.8	0.6	103.5	0.1
	2月	103.5	-0.3	103.5	0.0
	3月	103.3	-0.2	103.5	0.0
	4月	103.8	0.5	103.5	0.0
	5月	103.5	-0.3	103.5	0.0
	6月	103.4	-0.1	103.6	0.1
	7月	103.4	0.0	103.4	-0.2
	8月	103.4	0.0	103.4	0.0
	9月	106.4	2.9	104.4	1.0
	10月	100.5	-5.5	103.4	-1.0
	11月	101.5	1.0	102.8	-0.6
	12月	101.6	0.1	101.2	-1.6
2020年	1月	101.6	0.0	101.6	0.4
	2月	101.4	-0.2	101.5	-0.1
	3月	97.4	-3.9	100.1	-1.4
	4月	89.0	-8.6	95.9	-4.2
	5月	86.7	-2.6	91.0	-5.1
	6月	94.3	8.8	90.0	-1.1
	7月	94.6	0.3	91.9	2.1
	8月	95.4	0.8	94.8	3.2
	9月	97.3	2.0	95.8	1.1
	10月	98.1	0.8	96.9	1.1
	11月	98.1	0.0	97.8	0.9
	12月	97.7	-0.4	98.0	0.2
2021年	1月	96.7	-1.0	97.5	-0.5
	2月	96.4	-0.3	96.9	-0.6
	3月	98.7	2.4	97.3	0.4
	4月	98.0	-0.7	97.7	0.4
	5月	95.1	-3.0	97.3	-0.4
	6月	97.2	2.2	96.8	-0.5
	7月	96.6	-0.6	96.3	-0.5
	8月	95.5	-1.1	96.4	0.1
	9月	96.0	0.5	96.0	-0.4
	10月	97.8	1.9	96.4	0.4
	11月	98.2	0.4	97.3	0.9

第3次産業活動指数の主要業種の動向

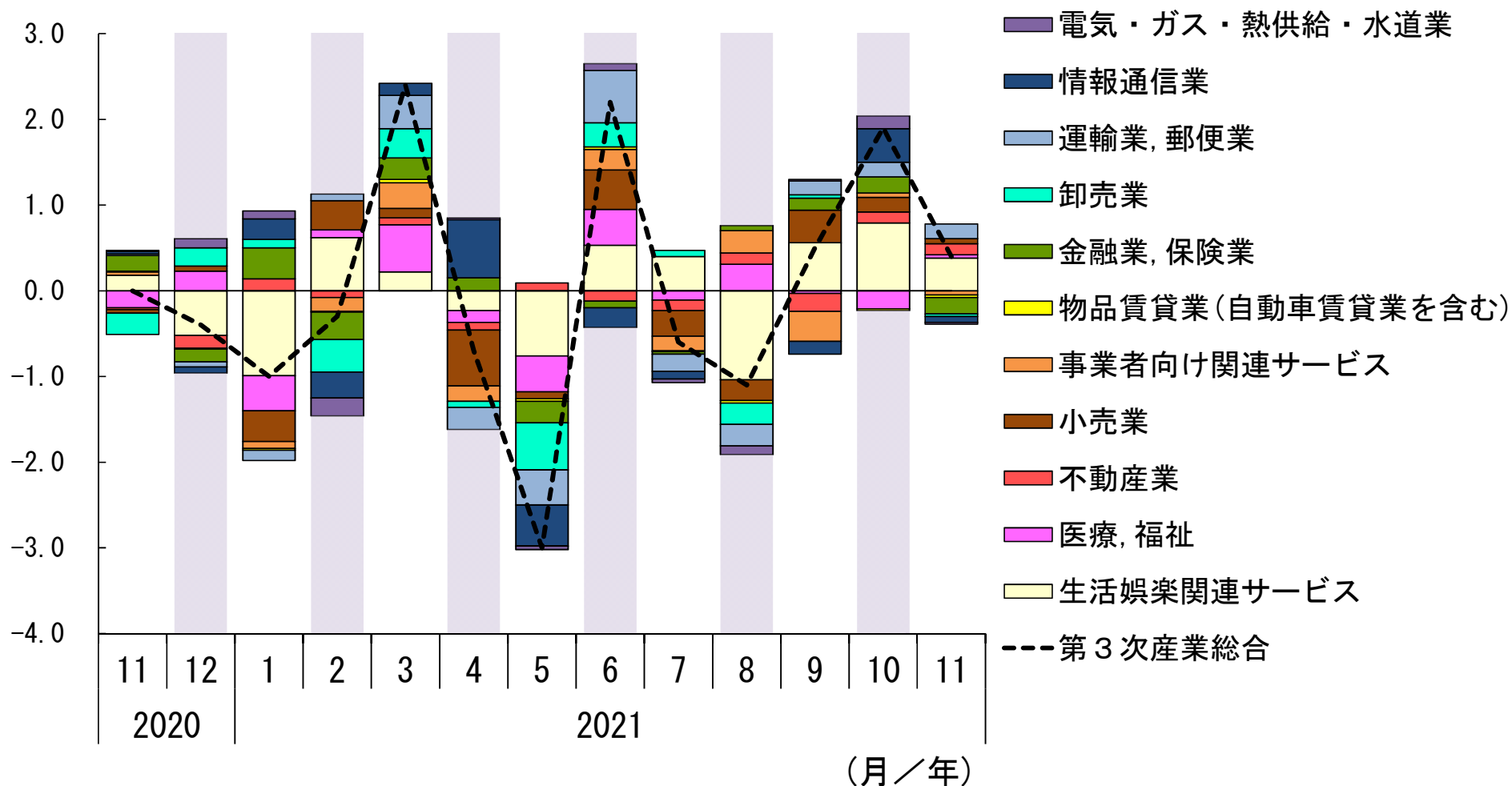
(2015年=100、季節調整済)



第3次産業活動指数前月比 業種別の影響度合い

・ 2021年11月の第3次産業活動指数は、金融業、保険業などが低下したものの、生活娯楽関連サービスなどが上昇したため、前月比0.4%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



第3次産業活動指数を大きく動かした個別系列

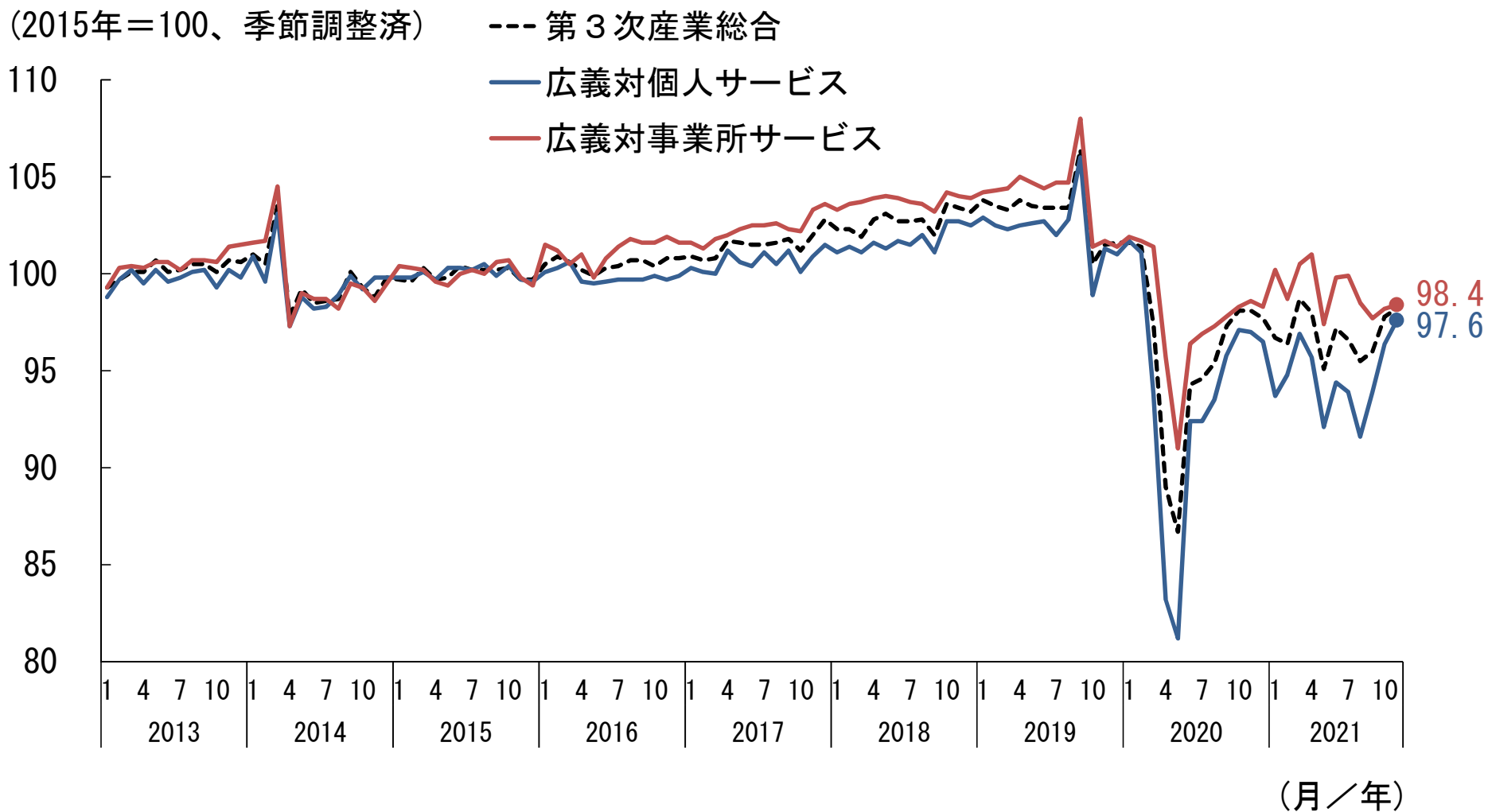
・ 2021年11月の第3次産業活動指数は、98.2(前月比0.4%)と3か月連続の上昇。

		業種名	前月比	寄与度
○ 第3次産業総合を上昇方向へ 引っ張った3業種の中で 上昇への影響度が大きい内訳業種	1位の業種	生活娯楽関連サービス	4.3%	0.38%pt
	内訳業種	飲食店, 飲食サービス業	8.2%	0.25%pt
		宿泊業	14.7%	0.10%pt
	2位の業種	運輸業, 郵便業	1.8%	0.17%pt
	内訳業種	旅客運送業	5.9%	0.14%pt
	3位の業種	不動産業	1.6%	0.13%pt
内訳業種	建物売買業, 土地売買業	23.0%	0.14%pt	
○ 第3次産業総合を低下方向へ 引っ張った3業種の中で 低下への影響度が大きい内訳業種	1位の業種	金融業, 保険業	-2.0%	-0.19%pt
	内訳業種	金融商品取引業, 商品先物取引業	-17.4%	-0.16%pt
		情報通信業	-0.7%	-0.07%pt
	内訳業種	情報サービス業	-1.8%	-0.09%pt
	3位の業種	事業者向け関連サービス	-0.5%	-0.05%pt
	内訳業種	広告業	-4.3%	-0.03%pt

寄与度：第3次産業全体の変動に対して影響を及ぼした、各業種の影響の度合い。上昇業種と低下業種の合計は、全体の動きが横ばいの場合でも季節調整の関係で両者が一致しないことがある

広義対個人サービス／広義対事業所サービス活動指数の動向

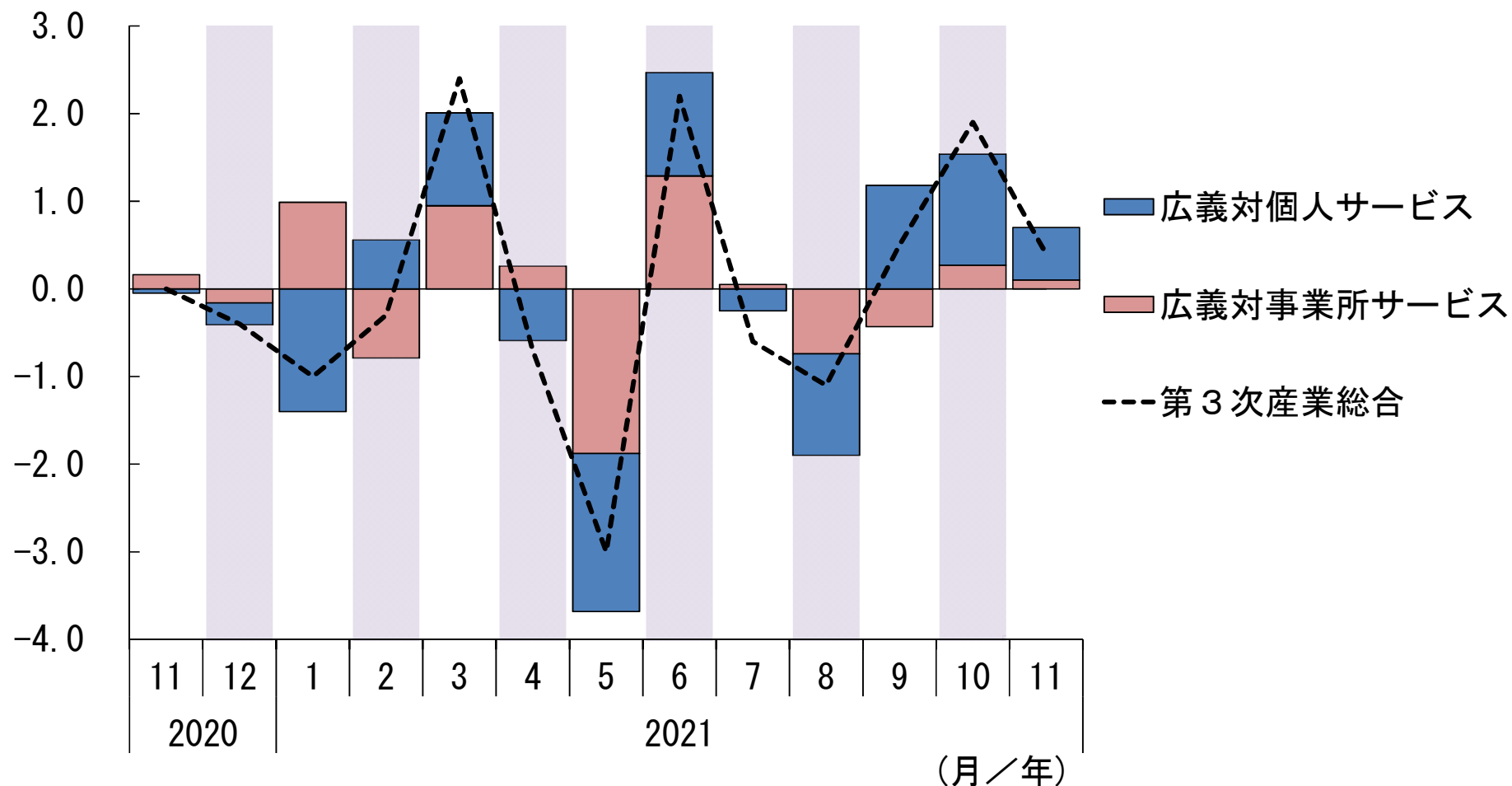
- ・ 2021年11月の広義対個人サービス活動指数は、97.6(前月比1.2%)と3か月連続の上昇。
- ・ 広義対事業所サービス活動指数は、98.4(同0.2%)と2か月連続の上昇。



第3次産業総合前月比 広義対個人／広義対事業所サービスの影響度合い

・2021年11月の第3次産業活動指数は、前月比0.4%の上昇。広義対事業所サービス、広義対個人サービスともに上昇。

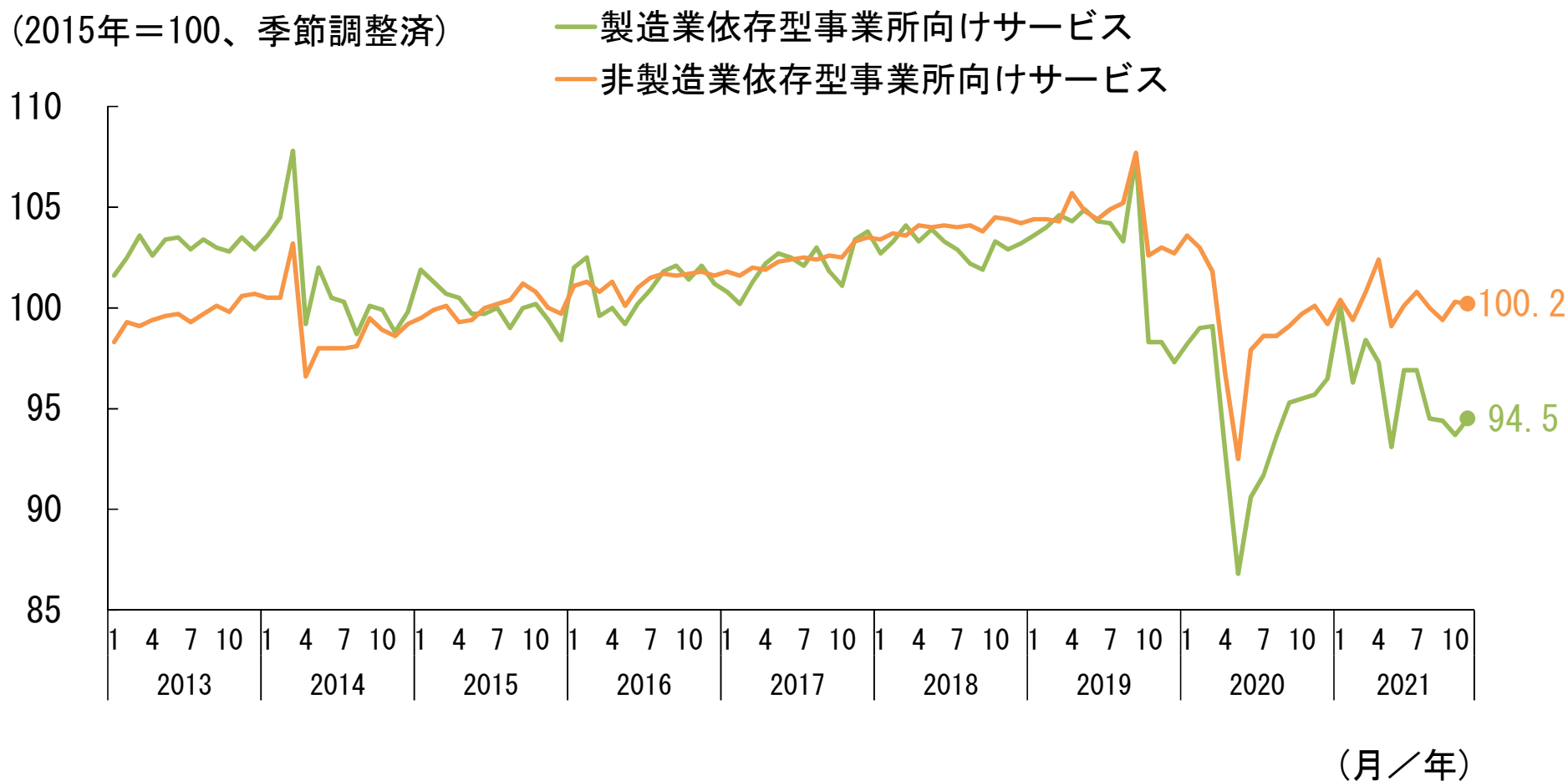
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



製造業／非製造業依存型 事業所向けサービス活動指数の動向

- ・製造業依存型事業所向けサービス活動指数は、94.5(前月比0.9%)と5か月ぶりの上昇。
- ・非製造業依存型事業所向けサービス活動指数は、100.2(同-0.1%)と2か月ぶりの低下。

(2015年=100、季節調整済)

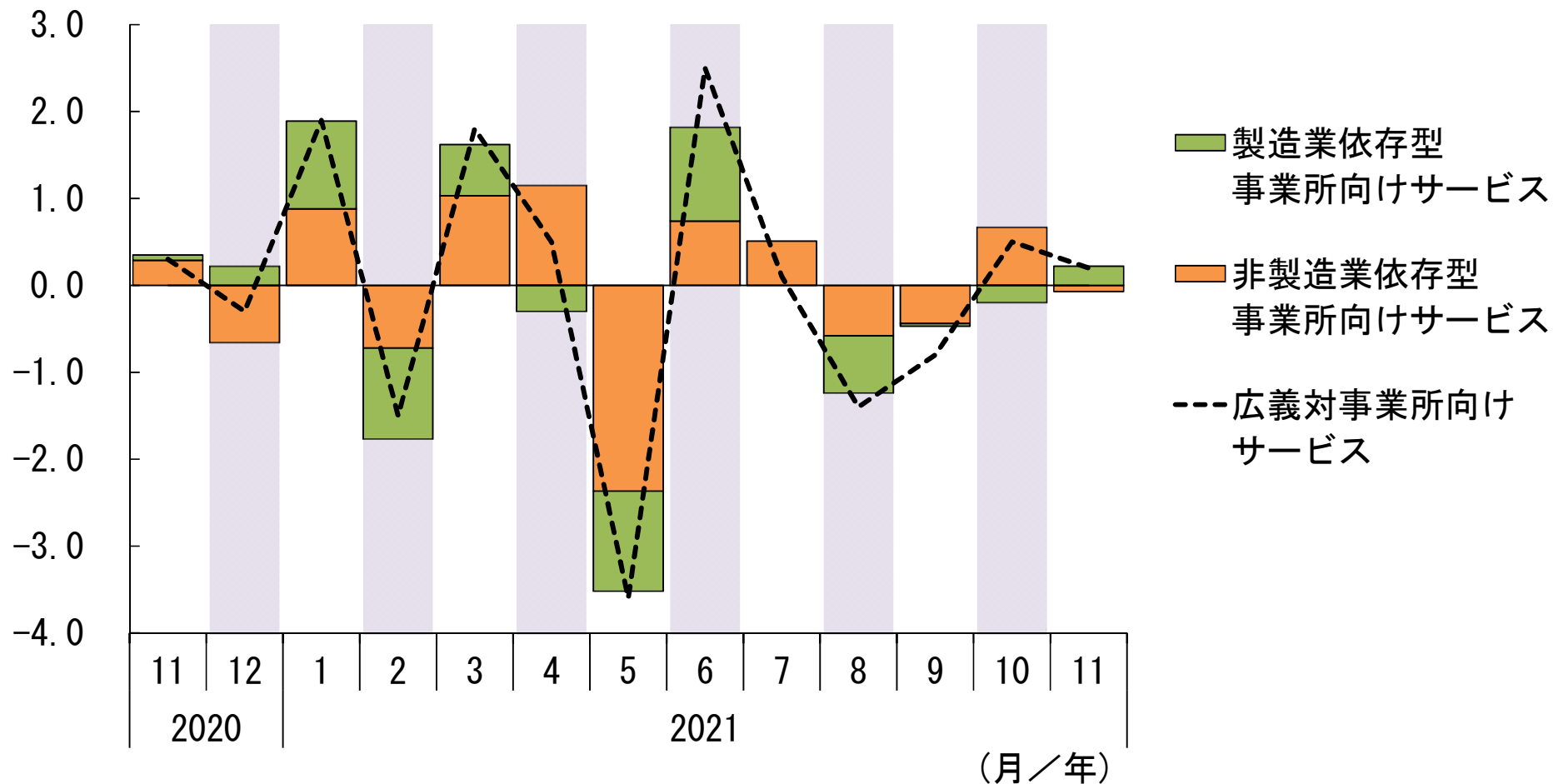


(注) 広義対事業所サービスの内訳系列を、産業連関表の製造業と非製造業の投入比率の大小により、「製造業依存型」と「非製造業依存型」の二つに分類している

広義対事業所向けサービス活動前月比 製造業／非製造業依存型事業所向けサービス別の影響度合い

・2021年11月の広義対事業所サービス活動指数は、前月比0.2%の上昇。非製造業依存型事業所向けサービスが低下したものの、製造業依存型事業所向けサービスが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



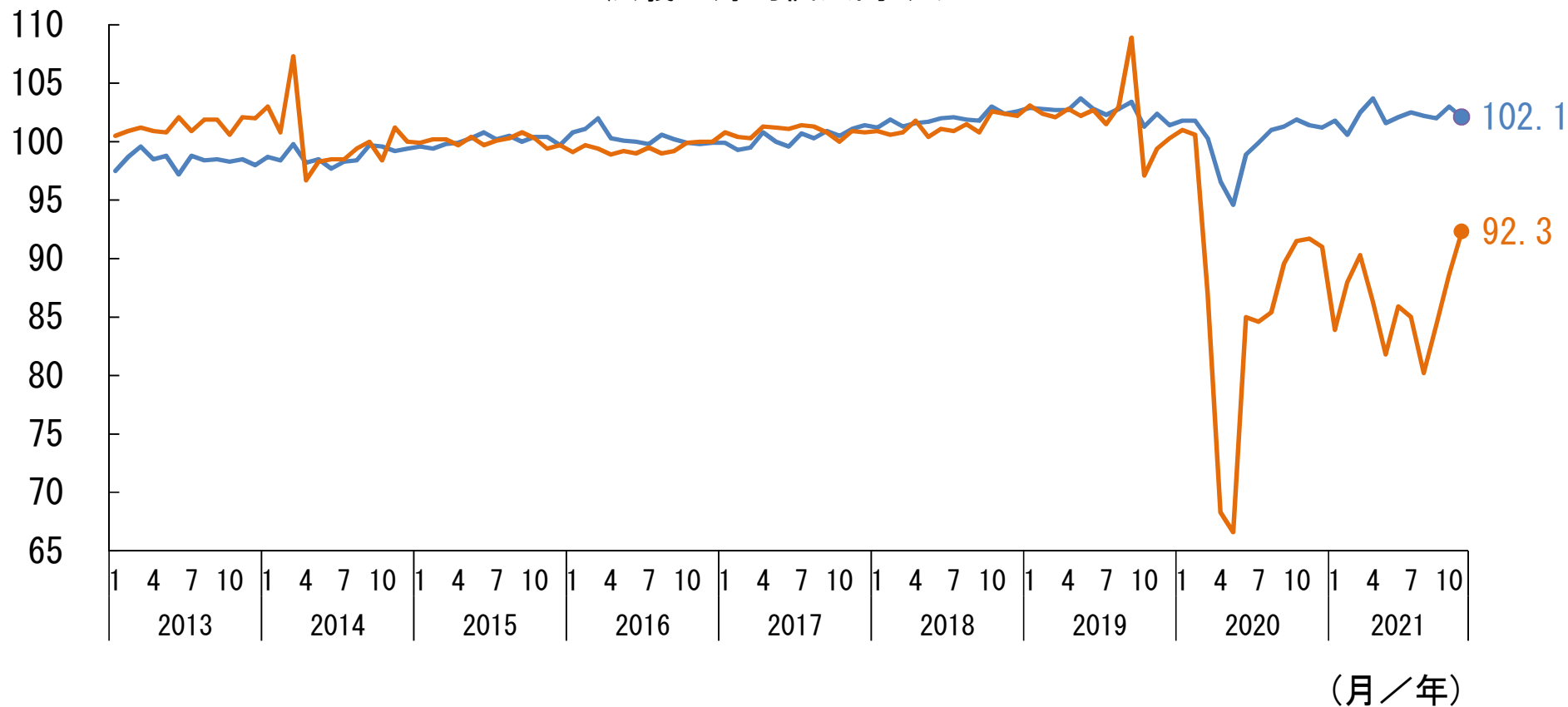
非選択的／し好的 個人向けサービス活動指数の動向

- ・2021年11月の広義非選択的個人向けサービス活動指数は、102.1(前月比-0.9%)と2か月ぶりの低下。
- ・広義し好的個人向けサービス活動指数は、92.3(同4.2%)と3か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

— 広義非選択的個人向けサービス

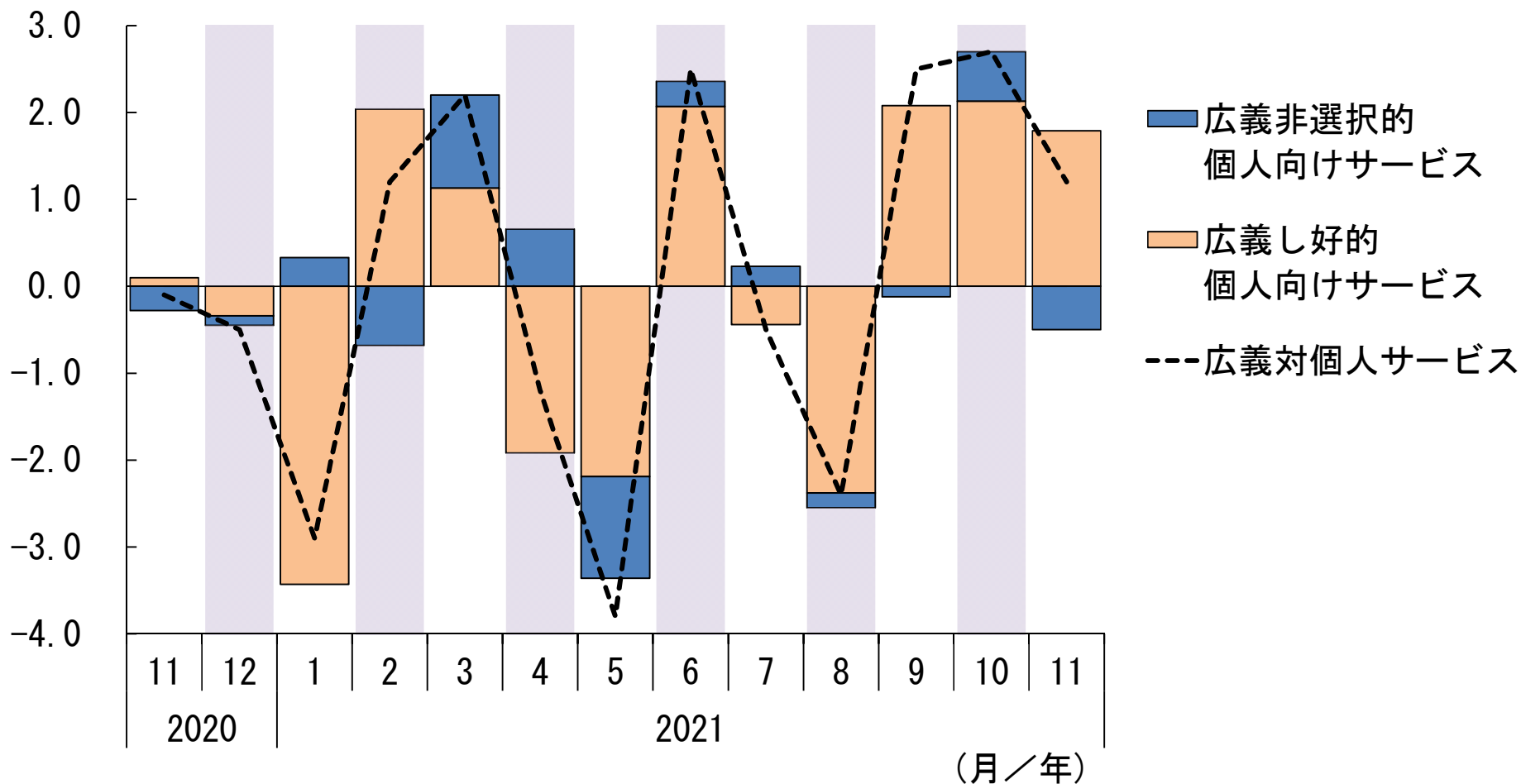
— 広義し好的個人向けサービス



広義対個人サービス活動前月比 非選択的／し好的個人向けサービス別の影響度合い

・2021年11月の広義対個人サービス活動指数は、前月比1.2%の上昇。広義非選択的個人向けサービスが低下したものの、広義し好的個人向けサービスが上昇。

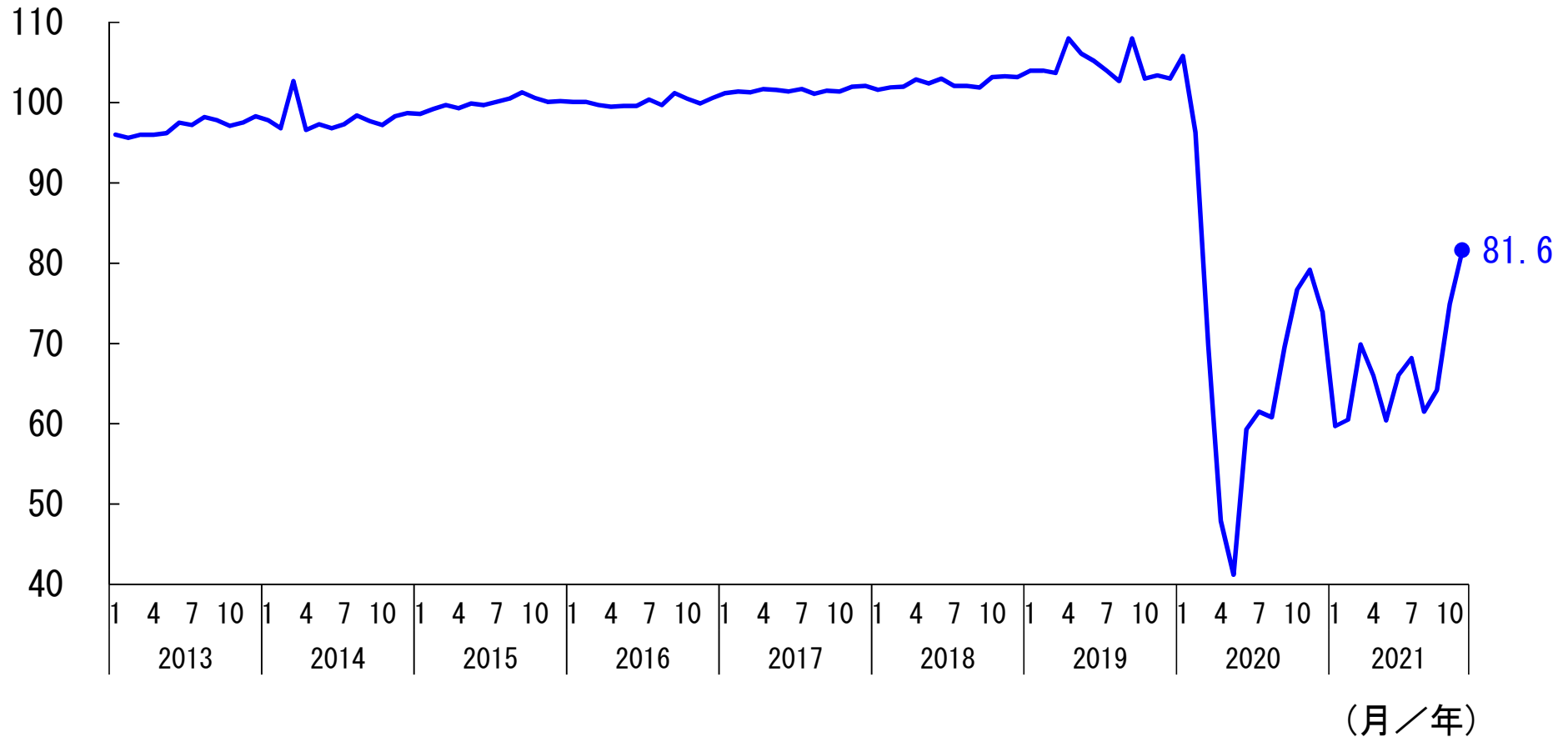
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



観光関連産業活動指数の動向

・ 2021年11月の観光関連産業活動指数は、81.6(前月比8.9%)と3か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

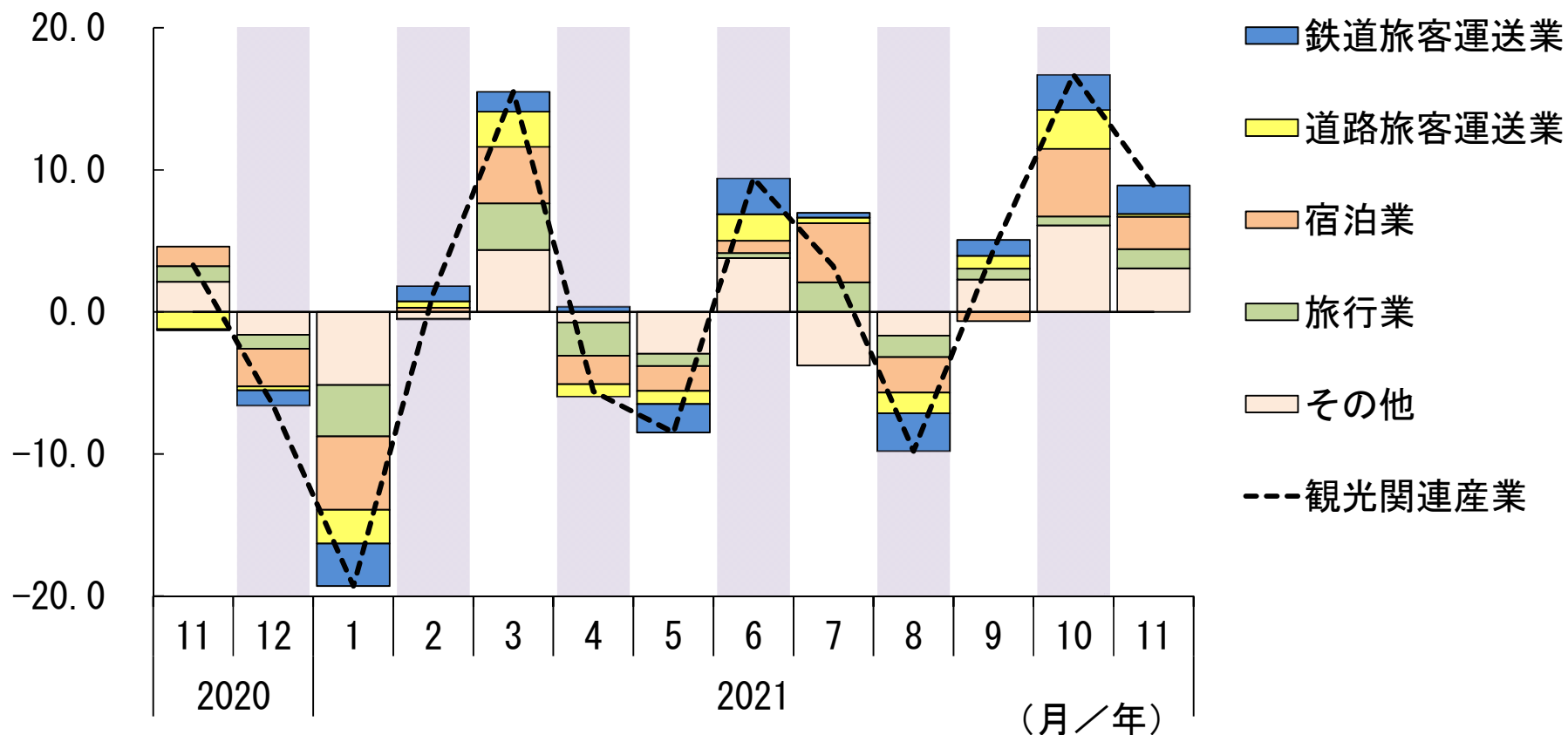


(注)観光関連産業活動指数は、鉄道、バス、タクシー、飛行機、船舶等の旅客運送業、道路施設提供業(高速道路)、旅館、ホテル等の宿泊業、旅行業、遊園地・テーマパークが含まれる

観光関連産業活動指数 業種別の影響度合い

・2021年11月の観光関連産業活動指数は、宿泊業などが上昇したため、前月比8.9%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 当該寄与度分析は、観光関連産業活動指数の作成に使用している末端系列を集約して5分類業種としたものを使って行っている
 季節調整値は、季節調整方法の影響により、末端系列を積み上げてても上位系列とは一致しないため、季節調整値については、末端系列を使って寄与度分解を行った場合と、集約した業種を使って寄与度分解した場合とは結果が異なる
 また、「その他」については、他の4業種と観光関連産業活動指数の差分から算出しているため、実際に、「その他」の寄与度を計算した結果とは異なる数値となっている

2021年7～9月期の第3次産業活動指数の状況

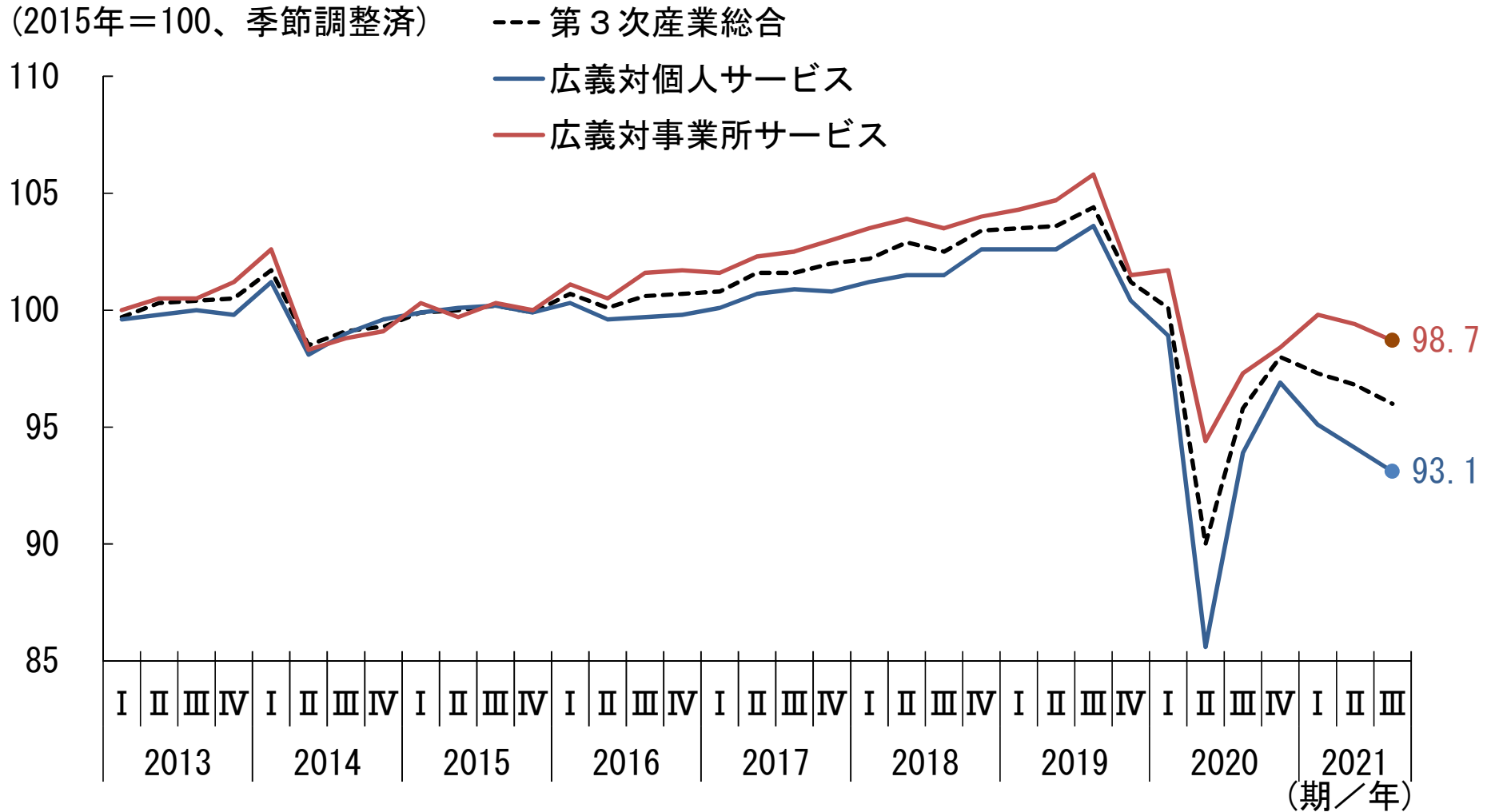
四半期	第3次産業総合	広義対個人サービス	広義対事業所サービス
季調済指数	96.0	93.1	98.7
前期比	-0.8%	-1.1%	-0.7%
指数水準	2020Ⅲ 95.8以来 ①2020Ⅱ 90.0 ②2020Ⅲ 95.8 ③2021Ⅲ 96.0	2020Ⅱ 85.6以来 ①2020Ⅱ 85.6 ②2021Ⅲ 93.1 ③2020Ⅲ 93.9	2020Ⅳ 98.4以来 ①2020Ⅱ 94.4 ②2020Ⅲ 97.3 ③2014Ⅱ 98.3
前期比の動き	3期連続－ (2021Ⅰ～当期)	3期連続－ (2021Ⅰ～当期)	2期連続－ (2021Ⅱ～当期)
前期比幅	2020Ⅱ -10.1%以来 ①2020Ⅱ -10.1% ②2014Ⅱ, 2019Ⅳ -3.1% ③2020Ⅰ -1.1%	2021Ⅱ -1.1%以来 2021Ⅰ (超)-1.9%以来 ①2020Ⅱ -13.4% ②2014Ⅱ, 2019Ⅳ -3.1% ③2021Ⅰ -1.9%	2020Ⅱ -7.2%以来 ①2020Ⅱ -7.2% ②2014Ⅱ -4.2% ③2019Ⅳ -4.1%
原指数	95.9	93.7	98.1
前年同期比	0.3%	-0.7%	1.4%
前年同期比の動き	2期連続＋ (2021Ⅱ～当期)	2期ぶり－ (2021Ⅰ以来)	2期連続＋ (2021Ⅱ～当期)
前年同期比幅	2021Ⅱ 7.5%以来 I 2021Ⅱ 7.5% II 2014Ⅰ 2.2% III 2019Ⅲ 1.9%	2021Ⅰ -4.1%以来 ①2020Ⅱ -16.5% ②2020Ⅲ -9.2% ③2021Ⅰ -4.1%	2021Ⅱ 5.3%以来 I 2021Ⅱ 5.3% II 2014Ⅰ 2.7% III 2019Ⅲ 2.1%

1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

第3次産業活動指数の動向（四半期）

- ・ 2021年7-9月期の広義対個人サービス活動指数は、93.1（前期比-1.1%）と3期連続の低下。
- ・ 広義対事業所サービス活動指数は、98.7（同-0.7%）と2期連続の低下。

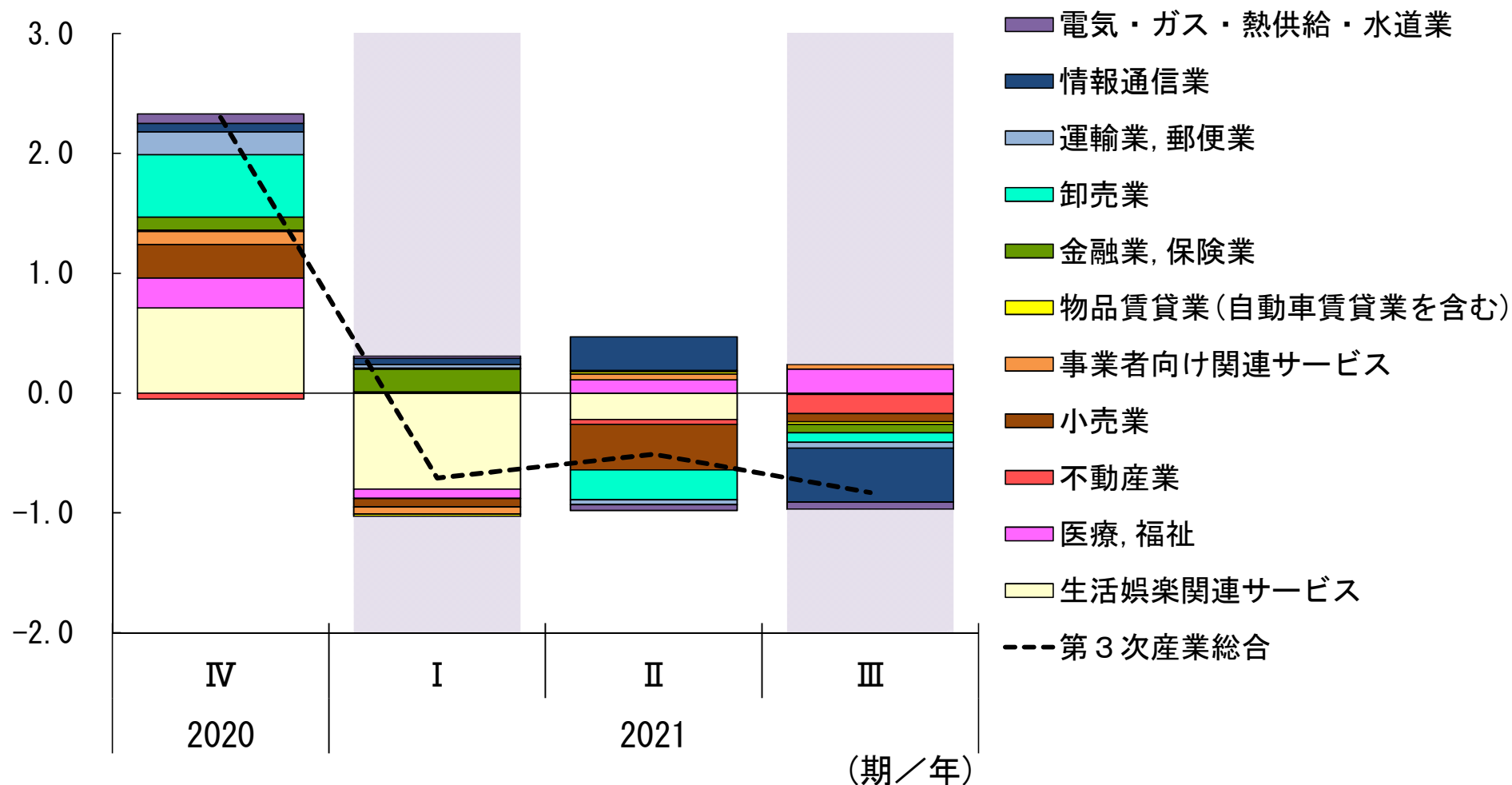
(2015年=100、季節調整済)



第3次産業活動指数前期比 業種別の影響度合い

・2021年7-9月期の第3次産業活動指数は、医療、福祉などが上昇したものの、情報通信業などが低下したため、前期比-0.8%と低下。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



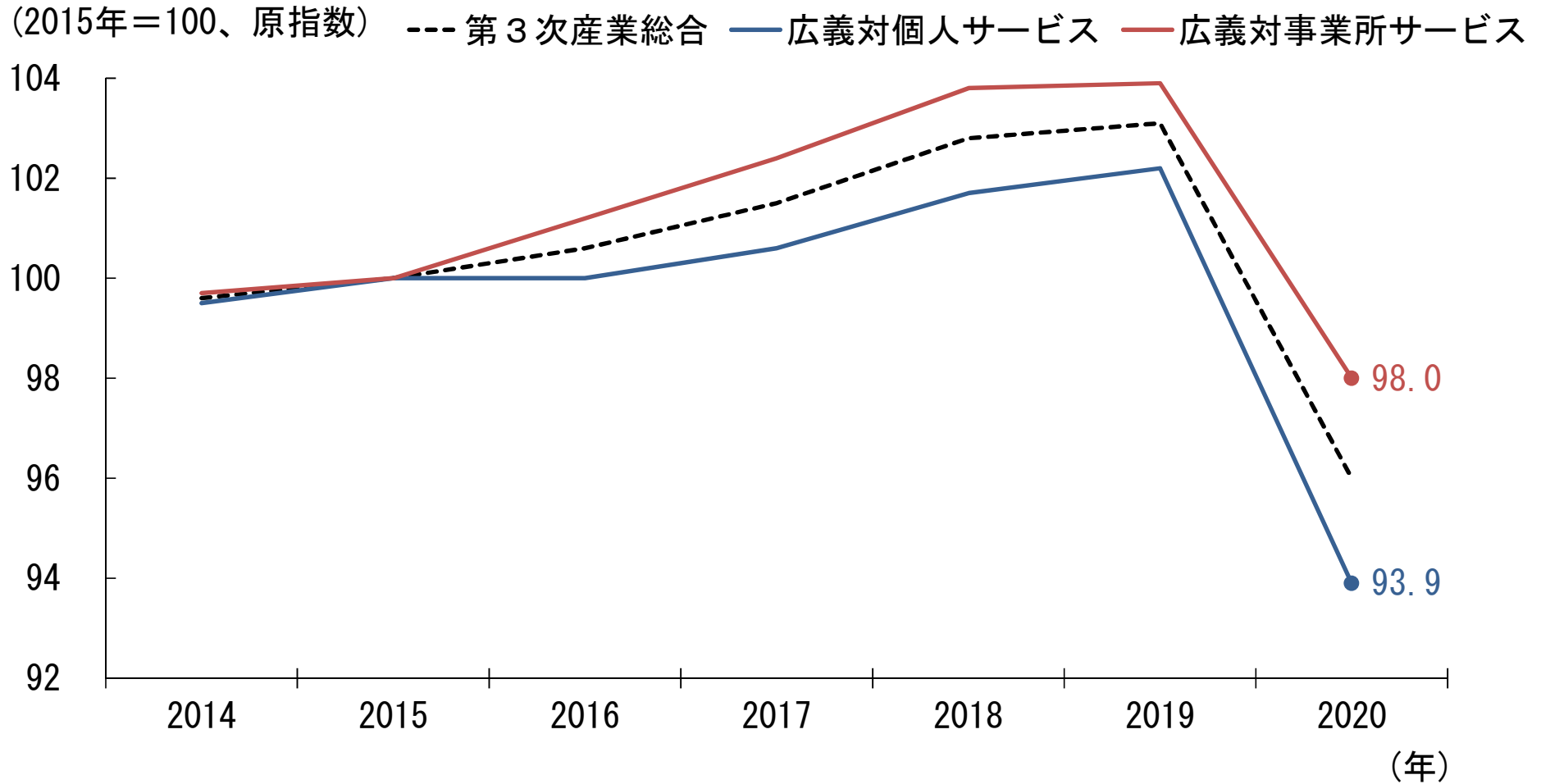
2020年の第3次産業活動指数の状況

年次	第3次産業総合	広義対個人サービス	広義対事業所サービス
原指数	96.0	93.9	98.0
前年比	-6.9%	-8.1%	-5.7%
指数水準	2015年基準最低水準	2015年基準最低水準	2015年基準最低水準
	①2020 96.0 ②2014 99.6 ③2015 100.0	①2020 93.9 ②2014 99.5 ③2013 99.7	①2020 98.0 ②2014 99.7 ③2015 100.0
前年比の動き	6年ぶりー (2014以来)	6年ぶりー (2014以来)	6年ぶりー (2014以来)
前年比幅	2015年基準最低水準	2015年基準最低水準	2015年基準最低水準
	①2020 -6.9% ②2014 -0.6% —	①2020 -8.1% ②2014 -0.2% —	①2020 -5.7% ②2014 -0.9% —

1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

第3次産業活動指数の動向（年）

- ・ 2020年の広義対個人サービス活動指数は、93.9（前年比－8.1％）と6年ぶりの低下。
- ・ 広義対事業所サービス活動指数は、98.0（同－5.7％）と6年ぶりの低下。



第3次産業活動指数前年比 業種別の影響度合い

・2020年の第3次産業活動指数は、金融業、保険業が上昇したものの、生活娯楽関連サービスなどが低下したため、前年比-6.9%と低下。

(原指数、前年比、%、%ポイント)

